

Volunteer Information

ボランティア
インフォメーション

日野

2022
09

社会福祉法人 日野市社会福祉協議会
日野市ボランティア・センター

日野市民でつくる

防災・減災 シンポジウム 2022

9月25日（日）

10月9日（日）

会場 = 日野市市民の森ふれあいホール
（日野市日野本町 6 - 1 - 3）

【主催】日野市民でつくる防災・減災シンポジウム
実行委員会、日野市社会福祉協議会

【協力】日野市、日野市内社会福祉法人ネットワーク
日野市障害者関係団体連絡協議会

9月25日（日） 10：00 ～ 12：30

第1分科会「熊本から学ぶ ～ 人とペットの災害対策 ～」

9月25日（日） 14：00 ～ 16：00

第2分科会「自分の地域にあった防災 ～ つながろう、つながるにはどうしたらいい？ ～」

10月9日（日） 10：00 ～ 12：30

第3分科会「防災は日常だ！ ～ わたしたち ぬき の防災なんて ～」

10月9日（日） 14：00 ～ 16：00

第4分科会「河川水害 ～ リスクを知って備える ～」

【お申込み・お問い合わせ】

日野市ボランティア・センター

TEL：042-582-2318

メール：hino-vc@hinosuke.org

全分科会オンラインでの参加可能
となりますので、事前申し込みを
お願いします（右記QRコード
よりお申込み可能です）

QRコード



ボランティア募集情報

🏠🏠🏠 気になる活動をみつけたら 🏠🏠🏠

- ① 「電話」または「窓口」にて、ボランティアセンターにご相談ください。
☎=042-582-2318 窓口=日野本町7-5-23中央福祉センター内
開所時間=月～金曜日 8:30～17:15
- ② 活動先を「見学」し、活動先の担当者から「説明」を聞きます。
- ③ お互いの希望が折り合えば、次回から活動スタートです！



障がいのある人に関わる活動

学生・シルバーさん大歓迎！

ゆめのめ／日野台

知的・身体障がいのある方の
放課後の居場所です。

◎ 利用者との遊び（1日2時間～）

◎ 利用者の見守り（1日2時間～）

【日にち】春・夏・冬休み、土曜日、祝日

【時間】9:00～17:00



福祉施設における ボランティア募集状況について

2022年9月現在、新型コロナ感染拡大防止のため、多くの施設がボランティアの受入を休止しています。
募集が再開次第、本紙でご案内をさせていただきます。お楽しみに！

好きな活動が選べます！月1からの参加もOKです。

やまばと／旭が丘

知的・発達障がいのある方が、日中通う施設です。

◎ 調理活動のメニュー作成（第4木曜 午前）

◎ 体操プログラムの提供と実施のサポート（毎週火曜 午前）

◎ 活動の支援、話し相手（個別活動：第1・3水曜 午後、
ミニスポーツ：第2木曜 午前、おやつ作り：第2水曜 午後）

ボランティア仲間多数！

光の家／旭が丘

視覚障害のある方が生活する施設です

◎ 日中活動の補助・作業補助

【日時】曜日・時間帯応相談

光の家就労ホーム／旭が丘

知的障害のある方が働く施設です

◎ 日中活動の補助・作業補助

【日時】曜日・時間帯応相談

ボランティアセンターでできる活動

使用済み切手整理

※水曜サロンは第3木業日から
活動再開です。

使用済み切手をハサミで切り取り、
種類ごとに仕分けるボランティアです。

◆ マルスの会：毎週火曜日10:00～12:00

◆ 水曜サロン：毎週水曜日13:00～14:30

折り紙細工

季節にちなんだ折り紙作品を折り、
手作りハガキに飾り付けます。

◆ たまてばこ
第1・3火曜日10:00～12:00



手芸

布や毛糸で作品を作りバザーで販売、
収益を寄付しています。

◆ はなみずき
第1・3月曜日13:30～15:30
(※9月は第1・4月曜日に開催)



スマホ個別相談会 参加者募集！

こんな質問にお答えします！

- ▶ スマホを買ったばかり…
- ▶ 電話にうまく出られない
- ▶ メールを送りたい
- ▶ 写真を上手に撮りたい
- ▶ LINEを始めたい
- ▶ QRコードを読み取りたい

地域のボランティア

「スマホお助け隊」が

1対1でお手伝いします♪



中央福祉センター（日野本町7-5-23）

9月12日（月）13：30～15：30

10月11日（火）13：30～15：30

【定員】各日10人程度

多摩平交流センター（多摩平2-9-9、イオン隣）

9月22日（木）13：30～15：30

【定員】10人程度

- ・ 無料
- ・ 完全予約制（お電話にてご予約ください）
- ・ お一人45分まで

※2か月連続の申込・同月複数回の申込は不可
※マスクの着用と手指消毒にご協力をお願いします
※個人情報や料金に関わるご相談はご対応できない場合があります



スマホサロン「ぽちぽち」

何が分からないか分からない…
という方は、勉強会がオススメ！



毎月テーマを決めて、スマホの勉強会を開催しています。

■ 9月12日（月）「知っておきたい！スマホの活用術」

■ 10月11日（火）「ネットショッピングの基礎知識」

【会場】中央福祉センター（日野本町7-5-23）

【時間】13:30～15:00 【定員】10人程度

【お申込】日野市ボランティア・センター

TEL＝042-582-2318 メール＝hino-vc@hinosuke.org

※当日飛び入り参加もOKですが、会場の密回避のため、事前にお申込いただけますと幸いです



オンライン（Zoom）おためし講座

無料

「Zoom（ズーム）」とはパソコンやスマートフォンで簡単につながるテレビ電話機能のこと。
会議に参加したり、講座を受けたり、とっても便利！この機会に覚えてみませんか？



入門編

9月27日（火）14時～15時

Zoomをはじめて使う人にオススメ！

Zoomの基本的な使い方をご説明します！

【参加方法】Zoomまたは会場（会場は先着10人）

【会場】中央福祉センター（日野本町7-5-23）



ステップアップ編

10月中旬を予定

Zoom会議を主催したい人、

一歩進んだテクニックを身に着けたい方に！

【参加方法】自宅または職場からZoomで参加

※会場開催はありません

★お申込★

ボランティアセンターまで「メール」または「QRコード」にて、
①氏名 ②電話番号 ③希望日時 ④使用機器（PC／スマホ／タブレット）
をお知らせください。※会場参加は「電話」申込也可
メール＝hino-vc@hinosuke.org TEL＝042-582-2318



Zoom接続テスト

【日時】毎週月曜 10：00～10：30

【ミーティングID】929 8000 0990

【パスコード】12345

日野市民でつくる

防災・減災シンポジウム 2022

9月25日（日）・10月9日（日）

ハイブリット（会場・オンライン）開催

会場 = 日野市市民の森ふれあいホール

（日野市日野本町 6 - 1 - 3）

※全分科会手話通訳者あり

申込用 QRコード



オンライン参加の方は
申込後にメールに送付されたZoomのIDと
パスワードを使用し、入室してください。

9月25日（日） 10：00～12：30

会場 = 日野市市民の森ふれあいホール コミュニティーホール 1

第1分科会「熊本から学ぶ～人とペットの災害対策～」

- ▷ 机上論ではない、リアルな災害現場から新しい知識と考え方にバージョンアップしませんか？
- ▷ 出演者：富士岡 剛氏（一般社団法人 HUG 代表理事）
- ▷ 参加方法：会場参加・Zoomでの参加
- ▷ 定員：会場 50 人、オンライン 定員なし
- ▷ おすすめ：自治会、防災会、ペットと暮らしている方、ペットと避難所運営に関心のある方



9月25日（日） 14：00～16：00

会場 = 日野市市民の森ふれあいホール コミュニティーホール 1

第2分科会「自分の地域にあった防災～つながろう、つながるにはどうしたらいい？～」

- ▷ 地域やお住まいのエリアにあった防災について、事例を聞きながら情報交換を行います。
- ▷ 事例発表：鈴木 直美氏（万願荘自治会自主防災会）
中村 マコト氏（御林山防災安全会自治会、七生緑小地域自主防災会）
- ▷ 参加方法：会場参加・Zoomでの参加
- ▷ 定員：会場 50 人、オンライン 20 人
- ▷ おすすめ：自治会、防災会、防災会を立ち上げを考えている方、防災活動に悩んでいる方

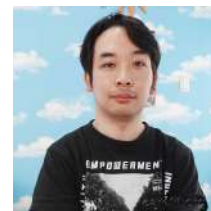


10月9日（日） 10：00～12：30

会場 = 日野市市民の森ふれあいホール コミュニティーホール 2

第3分科会「防災は日常だ！～わたしたちぬきの防災なんて～」

- ▷ 災害時に逃げることに難しさを感じる方と共に、今、何が必要なのかを話し合ってみませんか？
- ▷ 話題提供：谷 遼平氏（日野市障害福祉課）
小野 和佳氏（障害のある方で、東日本大震災の被災経験者）
- ▷ 参加方法：会場参加・Zoomでの参加
- ▷ 定員：会場 30 人、オンライン 20 人
- ▷ おすすめ：自治会、防災会、障がいのある方、福祉施設等で働いている方、要配慮者支援に関心がある方



10月9日（日） 14：00～16：00

会場 = 日野市市民の森ふれあいホール コミュニティーホール 2

第4分科会「河川水害～リスクを知って備える～」

- ▷ 浅川と多摩川に挟まれ、用水路の多い日野市、河川水害のことについて考えてみませんか？
- ▷ 出演者：日野市防災安全課、鈴木 裕氏（八王子市南浅川町 町会役員）
- ▷ 参加方法：会場参加・Zoomでの参加
- ▷ 定員：会場 50 人、オンライン 20 人
- ▷ おすすめ：自治会、防災会、浸水想定地区の居住者、河川水害に関心がある方、台風19号で身の危険を感じた方



【お申込み・お問い合わせ】

日野市ボランティア・センター

TEL：042-582-2318 メール：hino-vc@hinosuke.org



夏の体験ボランティア 活動報告



- 工房アルテ -

7月21日(木) 7月28日(木)

産業廃棄物になる予定だった毛糸を使って、アクリルたわしやへびの編みぐるみを作り、販売用やプレゼント用の品物として寄付をするボランティア活動を行いました。

手芸経験者の方を中心に黙々と編み進め、キュートなへびさんが誕生しました(^O^)♡



- 浅川おそうじ大作戦 -

8月2日(火)

毎年バーベキューや水遊びで賑わう「ふれあい橋」周辺を学生さんと一緒にお掃除。炎天下のため小一時間の活動でしたが、橋の上下だけで3袋分のゴミが！

通りがかりの方々に「おつかれさま」「暑いのにありがとう」と声をかけていただきました^^



- チャレンジ☆ボッチャ -

8月5日(金) 10日(水) 24日(水)

パラリンピック競技「ボッチャ」のルールをおぼえて「ボッチャ体験会(幼児～小学生向け)」のお手伝いをするボランティアを目指す講座。

今回は、学生さんから大人の方まで約10人のボランティアさんが参加。

ボッチャ体験会を盛り上げてくれました！



点字出版にお力を！

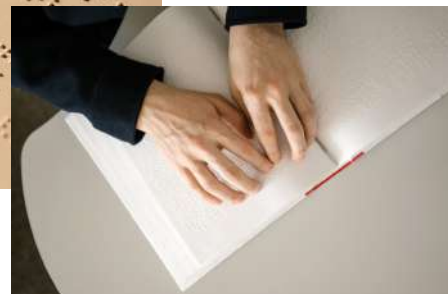
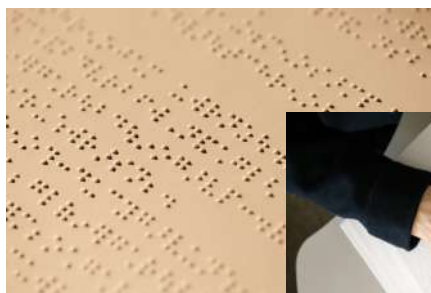
朗読録音 ボランティアさん 大募集！

社会福祉法人 東京光の家 栄光園

私たち東京光の家栄光園では、見えない当事者による作業の一つとして「広報ひの」や「市議会だより」などを点訳しています。しかし、この点字出版が今、「朗読・録音ボランティア」さんの不足により危機的状況にあります！

朗読録音ボランティアさんが行うのは「製版読み」という独特のスタイルで、ただ文章を読み上げるだけでなく、見出しや本文といったレイアウトや、改行位置、読点や句点の位置、図の解説なども伝えていく必要があります。

決して固く考えず、朗読や福祉に興味がおありの方、出版や活字がお好きな方、どうかお力を貸してください！ご都合やご不安など話し合いを重ねながら、丁寧な説明会も開きます。みなさまの一声をお待ちしております！



連絡先：光の家点字出版担当 菊地 eikoh2@hikarinoie.org

※ 件名に「朗読録音ボランティアの件」とお書きください。

氏名・お電話番号・メールアドレス、ご興味を持ってくださった理由等お教えいただくと助かります。

豊田駅北口ショップわーく・わーく イベント週間 やまぼうし

<今月のイベント内容>

- ・やまぼうしのSDGsの取り組み紹介
- ・福引抽選会
- ・わーくリーク

リメイク商品や、やさいを使った焼菓子など
やまぼうしが取り組んでいる
SDGsな商品をご紹介します。

9月26日(月)～9月30日(金)

豊田駅北口ショップわーく・わーくでは、
日野市内の障害福祉サービス事業所で
丹精込めて作った手作り商品の販売を
行なっています。
皆さんのお越しをお待ちしております！！

SHOP DATA

営業時間 9:30～16:00
営業日 月～金曜日
電話 042-514-8484
住所 東京都日野市多摩平2丁目5-1
クレヴィア豊田多摩平の森
RESIDENCE
サウスレジデンス1F

助成情報

事業・団体名	募集日程	助成対象分野	送付及び問合せ先
【公益財団法人 戸田壽一・成郎育 英財団】 2022年度 児童福祉に関する 活動費助成事業の 募集	2022年 9月30(金) 必着	東京都において、保護者や家庭に貧困や養育困難な事情がある児童及び学生等の若者の支援を目的とした教育・就業・自立の支援の事業を行う非営利の法人への助成事業を通じて、若者の健全な育成に資します。 【対象】 事業所が東京都内に所在し、助成対象事業を東京都で行う非営利の法人であること。 ①児童養護施設、自立援助ホーム及び母子生活支援施設に在籍もしくは退所した児童及び学生等の若者(25歳以下の者を言う。以下同じ)を対象とした教育・就業・自立の生活支援事業 ②生活保護家庭等の低所得家庭並びにひとり親家庭、多子家庭等の低所得家族並びにひとり親家庭、多子家庭等の児童及び学生等の若者の支援を対象とした教育・就業自立支援事業 ③上記①②を除く保護者の心身の健康上の理由等から養育困難な事情がある児童及び学生等の若者の支援を目的とした、教育・就業・自立の支援事業	〒107-0061 東京都 港区北青山3-10-18 北青山本田ビル三階 E-mail : info@t1176foundation.or.jp 公益財団法人 戸田壽一・成郎育英財団 事務局 宛
【(公財)東京市町村 自治調査会】 2023年度 (公財)東京市町村 自治調査会広域的 市民ネットワーク 活動等事業助成	2022年 10月17日(月) ～12月1日(木)	「多摩地域を元気にしたい!」「人の役に立ちたい!」そんな市民活動を行っている皆さんのイベントや事業について、活動経費の一部を助成します。 【対象】 市町村の枠を越えて行われる多摩地域の市民交流やまちづくりの推進につながる事業(文化・スポーツ・環境・福祉・生涯学習・子育て・防災活動等の発表の場等) 【新規団体向け説明会】 日時:2022年10月20日(木)18:00～ 場所:多摩交流センター第3会議室 (府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階) ※2022年10月18日(火)までに要申込	〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内 TEL:042-382-7781 (公財)東京市町村自治調査会企画調査部企画課

ボランティア版

切手・ペットボトルキャップのご提供ありがとうございます

阿川サイクルセンター、秋間ボーリング商会、あしなが育英会、石坂ファームハウス、伊勢屋呉服店、一品料理大関、カメラの市川、インド食堂アンジュナ、うの花亭、おおぞらつばさ、大塚設備、落川交流センターはたるの里、学朋日本語学校、平商事、川島正雄、川久保静枝、グループホームしらかば、久和の美会、珈琲ハウスあんず村、小島善太郎記念館、さいたま市大信機工、食事処千寿庵、斎藤邦弘、相模原市宮崎会計事務所、佐藤弘章、清水工房揺籃社、潤徳小学校 30 年卒業組、神具仏具かどや、寿司正、大安整骨院、鮮魚魚久、駄菓子はしもと、食品の店おおた、高幡不動尊、立川市岩本でんき、多摩平リフォームのハウスコート、三沢町久富歯科、中央大学、中央大学内郵便局、中央大学ボランティアセンター、帝京大学・帝京大学短期大学八王子キャンパス、滝瀬米店百草店、堀内ふとん店、たまりばあ、デイサービス・ツクイ日野、手打蕎麦・むら岡、東京日野プロバスクラブ、八王子玉泉寺、薬局しらい、東新観光、都立二商 33 年柔道部・36 年 I 組同期会・36 年排球部・硬式野球部又達会、ネットトヨタ日野バイパス店、日野北郵便局、七生中学校同窓会・OB 平潤会・OB 平潤会 V・C・出水先生 33 年絵画部有志、とうふ処三河屋高幡本店・万願寺店、リヴェージュ百草園、中島寝具店、東邦歯科医療専門学校、日野子育てパートナーの会、日野市役所七生支所・第一中学校、明星大学ボランティアセンター、平山台文化スポーツクラブ、日野自動車 36 ぼたん会、日野自動車販友会、ひの写真散歩（游游）、平山小学校 30 年卒業組、百草食品、フルーツみすみ、町田市笠間吉之助、町田市菓舗中野屋、南観光交通、南平富士屋洋品店、南平緑と水のネットワーク、麦倉眼科、森久保クリニック、焼肉彩苑モランボン、山田哲美、柚木農場、湯沢福祉センター、やきとり・よっちゃん、レストラン木馬

（順不同敬称略。法人格等も省略させていただいております。対象期間：2022 年 7 月 1 日～7 月 31 日）

本紙を置いてくださっている配布協力店一覧

- きなせ屋 ● cafe シェ・ヌ ● うの花亭 ● 豆富処 三河屋 ● お cha ギャラリー・祥 ● 一品料理 大関
- サカエヤ茶楼 ● スローワールドおちかわ屋 ● 多摩・バードクリニック ● おいなり食堂 ● よしみ鍼灸接骨院
- 焼肉 幸楽園 ● 麒麟坊 ● 物集女 ● クレープの店 ちゃとらん旭が丘店 ● うなぎ藤田 ● バーゼル豊田店
- イタリアンワインバーフレスコ ● リストランテ ピッコロレガーロ ● 定食みつはし ● KUPLI ● レストラン木馬
- 百草食品 ● 高幡まんじゅう松盛堂 ● 阿川サイクルセンター ● 割烹「よこ坂」● 鮮魚魚久 ● ふれあいの森
- パティスリー・ドゥ・シェフ・フジウ ● 珈琲ハウス あんず村 ● 炭火焼・鉄板焼 まこっちゃん豊田駅ロータリー前店
- 手打蕎麦・むら岡 ● インド食堂アンジュナ ● 寿司正 ● Canaan ● やきとり「よっちゃん」● 鮭千
- サロン・ド・ハーモニー ● マジオドライバースクール多摩校 ● リサイクルショップ「ハートリボン」● カフェ平山台
- パンの店あおとり ● スーパーアルプス（日野店・南平店）● コープみらい（日野駅前店・高倉店）
- いなげや（日野万願寺駅前店）● 食品の店おおた（多摩平店・神明店）● ヤオコー日野南平店 ● SAP日野店
- フーズマーケットさえき多摩平の森店 ● ホリデー車検八王子高倉 ● なかたの森整骨院

ペットボトルキャップ リサイクル活動報告

2022 年 7 月 14 日 ～ 2022 年 8 月 8 日 分

重さ 約154.90kg（約66,607個）ワクチン合計 約 50 人分 になりました。

ワクチンの種類 < ポリオ・MMR・BCG・MR・DPT >

※ ポリオ = 小児まひ・急性灰白髄炎 ※ MMR = 三種混合（麻疹・おたふくかぜ・風疹）

※ BCG = 結核 ※ MR = 麻疹・風疹 ※ DPT = ジフテリア・百日咳・破傷風



- ※お願い (1) リサイクルの対象となるのは、ペットボトルキャップまたはプラスチック素材のキャップです。それぞれ別の袋に分別してください。
(2) 汚れているキャップは、軽くゆすいでよく乾かしてからお持ちください。
(3) 活動に参加する際は、ペットボトルキャップの3R（リデュース＝減らす、リユース＝再使用、リサイクル＝再資源化）にご協力ください。

◆ 日野市ボランティア・センター（日野市日野本町 7-5-23 ☎ 042-582-2318）

◆ 日野市社会福祉協議会・高幡事務所（日野市高幡 1011 ☎ 042-591-1561）

📶 まちづくり人 コラムリレー 📶

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



日野市社会福祉協議会
ハンディキャブ運転協力員
坂下 久美子さん

**空でも元気を出していれば
元気になれる！**

日野市社会福祉協議会のハンディキャブ運転協力員になって、10年近くになると思います。もう10年を感じですね。

私が始めたきっかけは、筋ジストロフィーだった息子を25歳で亡くしたことからです。それまでは利用者の立場だったんです。3歳で筋ジストロフィーと診断された息子は、発語はあまり多くなかったですが、小学校2年生までは飛び跳ねていて、本当に病気なの？って思うくらい元気でした。それが、3年生になった時にあつという間に車いす生活になってしまいました。これまで元気いっぱいだった息子は、自分の身体が思うように動かないことでイライラして泣きわめいたり暴れたり、本当に大変で私も正直に言っ

ったです。でも、家に来てくれるお医者さんはじめ医療関係者のみなさんと会うときには、せっかく外から来てくれるんだから暗い顔でいたくないと、嘘でもいいから元気にふるまっていました。たくさん嘘をついた気がします。

息子が特別支援学校卒業後は、島田療育センターに通うためにハンディキャブを利用するようになり、7年くらい利用させてもらいましたかね。みんな本当に親切な人ばかりだったんですが、その運転手さんの中に自分の甥っ子さんに重度の障害があり、息子と同じ学校を卒業した人がいました。本当にいろんなことをお話しできて、気持ちが救われました。ハンディキャブの運転手さんはボランティアさんなので、距離感がすごく心地よくてとても気が楽でした。息子は25歳で虹の国に旅立ちました。私はこれまでみなさん



ハンディキャブの車両点検をしている様子

んにいただいたご恩をお返ししたいと思い、運転協力員になりたいと申し出ました。正直、息子のことを思い出して辛いこともあるかなと思っていましたが、それ以上に、人との出会いがあり楽しい気持ちでいっぱいです。懐かしの再会なども嬉しいです。25年間という短い生涯の息子でしたが、本人がいかに心地よく生活できるかを考えて生活してきました。しんどい思いも嫌になる時もあったけど、結局息子がいたおかげで、いろんな人に出会うことができて、今の自分がいます。息子には本当に感謝しています。

私も偉そうなことは言えませんが、みなさん嫌なこともへこむこともいっぱいあると思います。でも、必ずいい方向に向かうので大丈夫！絶対に大丈夫！

編集後記

我が家の文鳥、緑茶さんが賢い！というお話...毎朝、カーテンを開けて「朝だよ～」と声をかけると「ピポ？（あさ？）」「ご飯だよ～」と言うと「ピッ！ピッ！（ごはん！ごはん！）」と喋ります。可愛いです（親バカ）（堤 彩）

最近、こぐまちゃん（犬）を可愛がりすぎたせいか、ピーちゃん（オカメインコ）が私のことを避けるようになった気がします…。マズいですね…いろんなところに気配り目配りが大切なことを教えられています。（宮崎雅也）

この前マンションのエレベーターの中にセミがいるのを発見しました。一緒に下の階まで降りる中、じっと鳴かずにいてくれて、虫嫌いな自分にとっては嬉しかったです。ありがとう！セミさん！！（近藤彩来）

夫が安いタブレットを買ってきてくれました。最近漫画や小説を読むのにスマホの画面とにらめっこしている私のためだそうです。夫曰く「あごの肉がさあ、大変な事になってるから。ママ、ヤバイよ!!」私「・・・」（中村康子）